

あ

mの値が1の時、nの値は5となり、

mの値が 2倍, 3倍, ……となると
nの値も 2倍, 3倍, ……となるとき 次の表を完成しなさい。

ただし、 n_1 には、求める式を、 n_2 には、結果の数または文字式を示しなさい。

m	1	2	3	…	7	…	10	…	x
n_1	5	5×2		…		…		…	
n_2	5	10		…		…		…	

次の文章を覚えていいなさい。

先のことを座標にあらわすと、次のようになる。

小学校で学んだように、

あ

ア

ともなって変わる2つの数、
mとnがあって、
mの値が
2倍, 3倍, ……となると
nの値も
2倍, 3倍, ……となるとき
nはmに比例すると言う。

このとき、これは、

イ

決まった数を定数、mとnを変数として、

$$n = \text{定数} \times m$$

と表せる。

また、これを座標に表すと

ウ

原点を通る直線となる。

今、

あ

アを定義とした時、

イ ウが性質となる と述べたが、

い

イ を定義として、

ア ウを性質と見ること

あるいはまた

う

ウ を定義として

ア イを性質と見ること

も可能である。

よって、

このあ い うは

同じ価値がある、という意味で

どっち
同値と言う。

X の値が **1** の時、y の値は **5** となり、

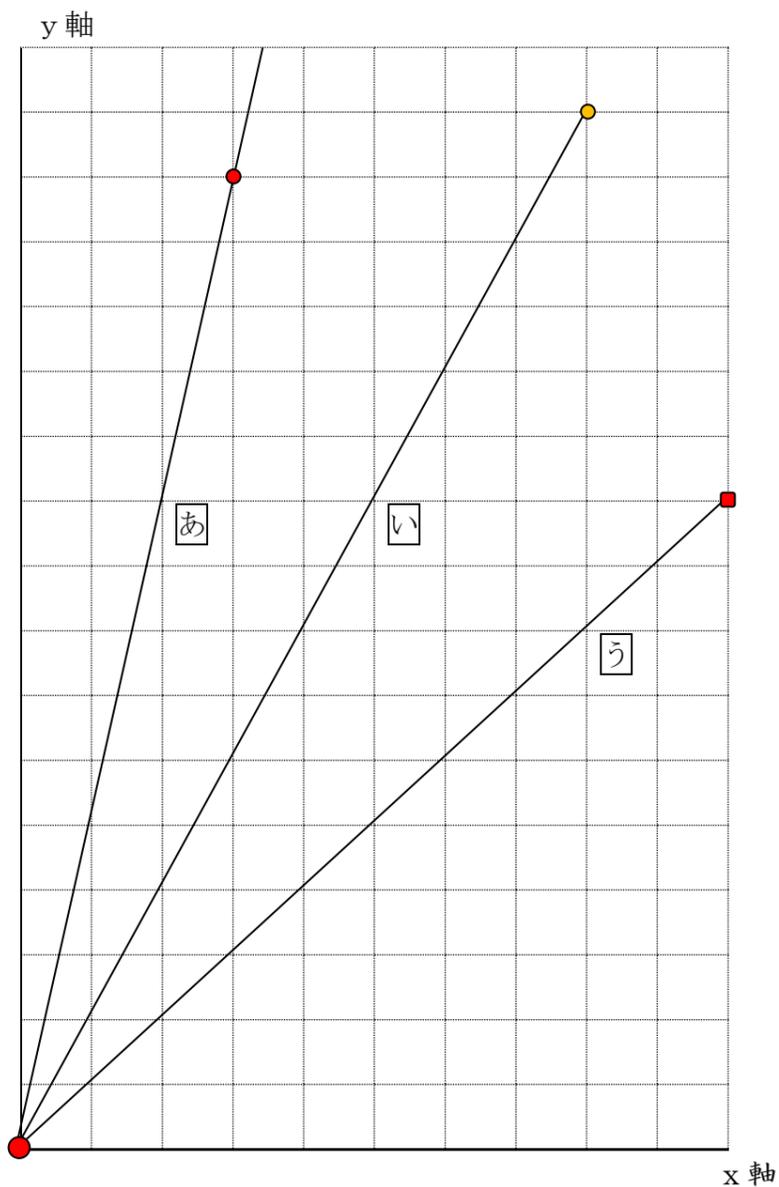
x の値が 2倍, 3倍, ……となると
y の値も 2倍, 3倍, ……となるとき次の表を完成しなさい。

ただし、**ax** には、求める式を、**y** には、結果の数または文字式を示しなさい。

x		1	2	3	…	7	…	10	…	x
ax		5								
y		5								

下のグラフの

x と y の関係を式に表しなさい。



あ
い
う

小学校では

あ

ア

ともなって変わる2つの数,
x と y があって、
X の値が
2倍, 3倍, ……となると
y の値も
2倍, 3倍, ……となるとき
y は x に比例すると言う。

このとき、これは、

イ

a を定数, **x** と **y** を変数として、

$$y = \boxed{\text{決まった数}} \times x$$

と表せる。

また、これを座標に表すと

ウ

原点を通る直線となる。

正比例

x が 2 倍 3 倍……になると

y の値も 2 倍 3 倍……になる。

これを表に表すと、

x	1	2	3	10	n	x
y	a	2a	3a	10a	an	ax

上の表の赤字の部分、

1 : x	1 : x
= a : ax	= a : y
の比は	と表すと

上の 2 つの式は

$$y = ax$$

と簡略化できます。

正比例の式

$$y = a \times x \quad \text{とは、}$$

4 つの数の比で表された関係を

「1 は分かり切ったことだから省きます。」

「a は、式の中に組み込むから、

別枠を作って表す必要はないでしょう」

というふうにして、

比を略式化したものです。

正比例の式は

4 つの数で表された比を

3 数の関係に関数化したものである

だから、

正比例の理解のためには

比をていねいに学ぶこと

が必要です。

逆比 (反比例)

x が 2 倍, 3 倍……になると

y の値は 2 等分, 3 等分……になる逆比

表 1

x	2	2×2	2×3	2×6	x
x	2	4	6	12	x
y	12	12÷2	12÷3	12÷6	y
y	12	6	4	2	y
x×y	2×12	4×6	6×4	12×2	24

上記の数や式のうち

一番下の段の赤字の部分だけ

を式に表したのが、

$$x \times y = 24$$

分数と文字式を使って

中学風に表せば、

表 2

x	a	2a	3a	4a	6a	x
y	b	$\frac{b}{2}$	$\frac{b}{3}$	$\frac{b}{4}$	$\frac{b}{6}$	y
x y	ab	ab	ab	ab	ab	ab

次の定義を覚えて言いなさい。

ともなって変わる **2つの数**

x と **y** があって、

$y = a x$ (但し、**a** は定数)
と表されるとき

y は **x** に比例する
と言う。

$y = 2x$ であるとき、

$x = 3$ ならば $y = (\quad)$

$y = 12$ ならば $x = (\quad)$

$y = 2x$ において

$3 < x \leq 8$ の時の

y の変域を示せ。

$y = a x$ であるとき、

$(x, y) = (2, 6)$ ならば、

$a = (\quad)$ である。

y が **x** に比例し

$x = 2$ の時、 $y = 6$ ならば

$x = 5$ の時、 $y = \square$ である。

次の文を覚えて言いなさい。

ともなって変わる **2つの数**

X と **y** があって、

a を定数とすると

$\frac{y}{x} = a$

と表されるとき

y は **x** に比例する
と言う。

$y = 3x$ であるとき、

$x = 5$ ならば $y = (\quad)$

$y = 9$ ならば $x = (\quad)$

$y = 4x$ において

$0 \leq x < 9$ の時の

y の変域を示せ。

$y = a x$ であるとき、

$(x, y) = (2, 8)$ ならば、

$a = (\quad)$ である。

y が **x** に比例し

$x = 2$ の時、 $y = 8$ ならば

$y = 12$ の時、

$x = \square$ である。

次の定義を完成させなさい。

ともなって変わる **2つの数**

x と **y** があって、

(但し、**a** は定数)
と表されるとき

y は **x** に比例する
と言う。

$y = ax$ であるとき、

$x = 3$ ならば $y = (\quad)$

$y = 12$ ならば $x = (\quad)$

$y = ax$ において

$3 < x \leq 8$ の時の

y の変域を示せ。

$y = a x$ であるとき、

$(x, y) = (2, 6)$ ならば、

$(x, y) = (\quad)$ である。

y が **x** に比例し

$x = 2$ の時、 $y = 6a$ ならば

$x = 5$ の時、 $y = \square$ である。

次の表を完成させなさい。

mの値が**1**の時、nの値は**12**となり、
 mの値が **2倍**, **3倍**, ……となると
 nの値は **2分の1**, **3分の1**, ……となるとき次の表を完成しなさい。
 ただし、**n**と**mn**には、結果の数を示しなさい。

m	1	2	3	…	6	…	12	…	
n	12	6	4	…	2	…	1	…	
mn	12	12	12	…	12	…	12	…	

Xの値が**1**の時、yの値は**18**となり、
 xの値が **2倍**, **3倍**, ……となると
 yの値は **2分の1**, **3分の1**, ……となるとき
 yはxに**反比例**する と言う。

ただし、**y**と**xy**には、結果の数を示しなさい。

x	1	2	3	4	6	…	9	…	18
y	18	9	6	…	3	…	2	…	1
xy	24	24	24	24	24	…	24	…	24

Xの値が**1**の時、yの値は**24**となり、
 xの値が **2倍**, **3倍**, ……となると
 yの値は **2分の1**, **3分の1**, ……となるとき
 yはxに**反比例**する と言う。

ただし、**y**と**xy**には、結果の数を示しなさい。

x	1	2	3	4	6	…	8	…	12	24
y										
xy										

次の文章を覚えていいなさい。

X の値が **1** の時、Y の値は **m** となり、
 x の値が 2倍, 3倍, ……となると
 y の値は 2分の1, 3分の1, ……となるとき
 y は x に**反比例**する と言う。

次の表を完成させなさい。

x	1	2	3	4	5	6	7	8	m
y	m								
xy									

$\frac{\quad}{2}$ とは、
 $\div 2$ または
 $\frac{\quad}{2}$
 の別表現

X の値が **1** の時、Y の値は **p** となり、
 x の値が 2倍, 3倍, ……となると
 y の値は 2分の1, 3分の1, ……となるとき
 y は x に**反比例**する と言う。

次の表を完成させなさい。

x	1	2	3	4	5	6	7	8	m
y									
xy									